



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 中部日本放送株式会社
 コード番号 9402 URL <http://hicbc.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 幼一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山下 雅弘
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 052-259-1322

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,167	△0.7	1,366	△22.0	1,663	△15.1	933	△13.7
25年3月期第3四半期	24,329	△1.5	1,751	3.9	1,959	4.7	1,080	2.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,844百万円 (81.5%) 25年3月期第3四半期 1,016百万円 (62.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	35.34	—
25年3月期第3四半期	40.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	63,881	48,692	75.0
25年3月期	62,816	47,184	73.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 47,929百万円 25年3月期 46,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	7.50	12.50
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,340	△0.3	1,700	△22.4	2,020	△16.0	1,100	△17.5	41.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	26,400,000 株	25年3月期	26,400,000 株
26年3月期3Q	916 株	25年3月期	858 株
26年3月期3Q	26,399,126 株	25年3月期3Q	26,399,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
4. (参考) 個別業績	P. 11
(1) 個別経営成績(累計)	P. 11
(2) 個別財政状態	P. 11
(3) 個別売上高の内訳(累計)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)
26年3月期 第3四半期	24,167	1,366	1,663	933
25年3月期 第3四半期	24,329	1,751	1,959	1,080
増減率(%)	△0.7	△22.0	△15.1	△13.7

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済が持ち直しに向かう中、輸出や設備投資も上向きとなり、緩かに回復してきました。企業の業況感が改善を続ける中、個人消費も底堅く推移しました。

テレビの広告市況は、期間の始めにおいて停滞したものの、その後は持ち直してきました。

このような事業環境でしたが、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、241億67百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

利益面では、営業利益は13億66百万円（前年同期比22.0%減）、経常利益は16億63百万円（前年同期比15.1%減）、四半期純利益は9億33百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、太陽光発電事業への参入に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「不動産賃貸」としておりました報告セグメントの名称を「不動産関連」に変更しております。

	放送関連		不動産関連		ゴルフ場		その他	
	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
26年3月期 第3四半期	21,996	647	1,097	607	427	39	645	71
25年3月期 第3四半期	22,236	968	1,052	648	443	52	596	81
増減率(%)	△1.1	△33.1	4.3	△6.3	△3.6	△24.7	8.2	△12.3

(注) 売上高については、セグメント間の取引を相殺消去しております。

〈放送関連〉

「放送関連」は、4月から平日午後帯の自社制作ワイド番組を開始したことにより、テレビのローカルタイム収入が増加したほか、イベント収入などが増加しました。一方で、ネットタイム収入やクロスメディア収入、子会社の広告代理業の売上などが減少したことから、売上高は219億96百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

利益面では、売上高の減少に加え、テレビ番組費やイベント原価が増加したことにより、営業利益は6億47百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

〈不動産関連〉

「不動産関連」は、愛知県長久手市の商業施設において賃料収入が増加したことや、太陽光発電の事業開始により、売上高は10億97百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

利益面では、賃貸駐車場設備の耐震工事に伴う費用が発生したことなどにより、営業利益は6億7百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

〈ゴルフ場〉

「ゴルフ場」は、夏季の猛暑による来場者数の減少などにより、売上高が4億27百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は39百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

〈その他〉

保険代理業、タクシー業などで構成される「その他」は、売上高が6億45百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は71百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて10億64百万円増加し、638億81百万円となりました。

主な増加要因として、信託受益権の購入などにより流動資産の「その他」が8億90百万円、金融商品の購入や保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が30億20百万円それぞれ増加しております。また主な減少要因として、現金及び預金が26億2百万円、受取手形及び売掛金が4億12百万円それぞれ減少しております。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて4億44百万円減少し、151億88百万円となりました。

主な減少要因として、未払費用が12億34百万円、未払法人税等が1億46百万円、長期預り保証金が2億98百万円それぞれ減少しております。また主な増加要因として、流動負債の引当金が3億56百万円、設備関係支払手形の増加などにより流動負債の「その他」が4億2百万円、保有株式の時価上昇に伴い繰延税金負債が4億84百万円それぞれ増加しております。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて15億8百万円増加し、486億92百万円となりました。これは、四半期純利益の計上と配当金の支払いとの差額により利益剰余金が6億3百万円増加し、さらに、保有株式の時価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が9億1百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結および個別の業績予想につきましては、平成25年11月12日に公表いたしました予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,758	10,156
受取手形及び売掛金	7,145	6,732
有価証券	2,157	2,358
たな卸資産	42	68
繰延税金資産	377	378
その他	1,421	2,312
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	23,896	22,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,131	25,130
減価償却累計額	△15,387	△15,724
建物及び構築物(純額)	9,744	9,406
機械装置及び運搬具	21,815	22,031
減価償却累計額	△20,001	△19,869
機械装置及び運搬具(純額)	1,814	2,162
土地	10,504	10,502
建設仮勘定	2	26
その他	1,470	1,467
減価償却累計額	△1,207	△1,209
その他(純額)	263	257
有形固定資産合計	22,329	22,355
無形固定資産		
投資その他の資産	275	338
投資有価証券	12,544	15,565
前払年金費用	2,610	2,454
繰延税金資産	255	252
その他	1,053	1,077
貸倒引当金	△148	△161
投資その他の資産合計	16,314	19,187
固定資産合計	38,920	41,880
資産合計	62,816	63,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	182	243
未払費用	2,730	1,496
未払法人税等	415	269
引当金	119	475
その他	1,755	2,157
流動負債合計	5,203	4,643
固定負債		
退職給付引当金	750	782
その他の引当金	100	71
資産除去債務	70	68
繰延税金負債	1,957	2,441
長期預り保証金	6,961	6,662
その他	588	518
固定負債合計	10,428	10,545
負債合計	15,632	15,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	42,758	43,361
自己株式	△0	△0
株主資本合計	44,732	45,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,692	2,594
その他の包括利益累計額合計	1,692	2,594
少数株主持分	759	762
純資産合計	47,184	48,692
負債純資産合計	62,816	63,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	24,329	24,167
売上原価	13,186	13,320
売上総利益	11,142	10,847
販売費及び一般管理費	9,390	9,480
営業利益	1,751	1,366
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	170	274
有価証券売却益	—	7
その他	90	69
営業外収益合計	278	366
営業外費用		
支払利息	64	57
固定資産除却損	2	10
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	2	0
営業外費用合計	70	69
経常利益	1,959	1,663
特別利益		
投資有価証券売却益	8	—
固定資産売却益	52	12
特別利益合計	60	12
特別損失		
投資有価証券評価損	173	2
固定資産除却損	16	8
番組中止損失	24	—
事業構造再編費用	—	44
特別損失合計	214	54
税金等調整前四半期純利益	1,804	1,621
法人税等	717	678
少数株主損益調整前四半期純利益	1,087	942
少数株主利益	7	9
四半期純利益	1,080	933

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,087	942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	901
その他の包括利益合計	△71	901
四半期包括利益	1,016	1,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,008	1,834
少数株主に係る四半期包括利益	7	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	ゴルフ場	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,236	1,052	443	23,732	596	24,329	—	24,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	65	140	4	209	485	694	△694	—
計	22,302	1,192	447	23,942	1,081	25,024	△694	24,329
セグメント利益	968	648	52	1,669	81	1,751	0	1,751

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,751百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,751百万円と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	ゴルフ場	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,996	1,097	427	23,521	645	24,167	—	24,167
セグメント間の内部 売上高又は振替高	79	139	3	222	517	739	△739	—
計	22,075	1,236	431	23,744	1,162	24,906	△739	24,167
セグメント利益	647	607	39	1,294	71	1,366	0	1,366

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,366百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,366百万円と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

太陽光発電事業への参入に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「不動産賃貸」としておりました報告セグメントの名称を「不動産関連」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントは、変更後の名称で表示しております。

4. (参考)個別業績

①四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

②「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	20,516	△5.9	1,127	△26.9	1,426	△19.1	836	△14.8
25年3月期第3四半期	21,810	△1.1	1,541	6.5	1,764	6.0	981	△3.7

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
26年3月期第3四半期	55,430	44,517
25年3月期	54,617	43,168

(3) 個別売上高の内訳(累計)

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 (平成25年3月期 第3四半期)	当第3四半期 (平成26年3月期 第3四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
ラジオ収入	1,818	—	△1,818	△100.0
タイム収入	997	—	△997	△100.0
スポット収入	794	—	△794	△100.0
その他収入	26	—	△26	△100.0
テレビ関連収入	19,158	19,642	483	2.5
タイム収入	5,409	5,493	84	1.6
スポット収入	11,407	11,364	△43	△0.4
クロスメディア収入	977	817	△160	△16.4
その他収入	1,363	1,966	603	44.2
不動産関連収入	833	874	41	4.9
合計	21,810	20,516	△1,294	△5.9

(注) 平成25年4月1日付で当社のラジオ事業を(株)CBCラジオに承継させたことに伴い、従来の「テレビ収入」は、当期より「テレビ関連収入」に表示を変更しております。また、太陽光発電事業への参入に伴い、従来の「賃貸収入」は、「不動産関連収入」に表示を変更しております。
なお、上記の表は、前第3四半期の数値につきましても、変更後の表示としております。